

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】令和5年9月5日(2023.9.5)

【国際公開番号】WO2022/224462

【出願番号】特願2023-516021(P2023-516021)

【国際特許分類】

G 0 6 F 1 6 / 9 0 (2 0 1 9 . 0 1)

【 F I 】

G 0 6 F 1 6 / 9 0 1 0 0

10

【手続補正書】

【提出日】令和5年6月15日(2023.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

20

コンピュータに、

複数の質問文および複数の応答文の情報を記録した複数の履歴情報に含まれるテキスト情報の複数のサブテキストに対するベクトルを算出し、

前記複数のサブテキストのうち、一部のサブテキストのベクトルと、他のサブテキストのベクトルとの関係を定義した学習データを基にして、学習モデルの学習を実行し、

新たな質問文を受け付けた場合に、前記新たな質問文のベクトルを前記学習モデルに入力することで、サブテキストのベクトルを算出し、

算出したベクトルを基にして、前記新たな質問文に対応する応答を生成する

処理を実行させることを特徴とする情報処理プログラム。

【請求項2】

30

前記複数のサブテキストに対するベクトルを算出する処理は、質問文の内容に関する第1サブテキストのベクトルと、複数の質問文の共通する内容に関する第2サブテキストのベクトルと、1つの質問文に固有の内容に関する第3サブテキストのベクトルと、応答文に関する第4サブテキストのベクトルをそれぞれ算出し、

前記学習する処理は、前記第1サブテキストのベクトルを入力側のベクトルとし、前記第2サブテキストのベクトルと、前記第3サブテキストのベクトルと、前記第4サブテキストのベクトルとを出力側のベクトルとする前記学習データを基にして、前記学習モデルの学習を実行することを特徴とする請求項1に記載の情報処理プログラム。

【請求項3】

40

前記履歴情報は、前記第2サブテキストのベクトルおよび前記第3サブテキストのベクトルに対応付けられ、

前記生成する処理は、算出したベクトルに類似する前記第2サブテキストのベクトルおよび前記第3サブテキストのベクトルに対応付けられた、履歴情報を前記複数の履歴情報から検出し、検出した履歴情報を基にして応答を生成することを特徴とする請求項2に記載の情報処理プログラム。

【請求項4】

コンピュータが実行する情報処理方法であって、

複数の質問文および複数の応答文の情報を記録した複数の履歴情報に含まれるテキスト情報の複数のサブテキストに対するベクトルを算出し、

前記複数のサブテキストのうち、一部のサブテキストのベクトルと、他のサブテキスト

50

のベクトルとの関係を定義した学習データを基にして、学習モデルの学習を実行し、
新たな質問文を受け付けた場合に、前記新たな質問文のベクトルを前記学習モデルに入
力することで、サブテキストのベクトルを算出し、
算出したベクトルを基にして、前記新たな質問文に対応する応答を生成する
処理を実行することを特徴とする情報処理方法。

【請求項5】

複数の質問文および複数の応答文の情報を記録した複数の履歴情報に含まれるテキスト
情報の複数のサブテキストに対するベクトルを算出する前処理部と

前記複数のサブテキストのうち、一部のサブテキストのベクトルと、他のサブテキスト
のベクトルとの関係を定義した学習データを基にして、学習モデルの学習を実行する学習
部と

10

新たな質問文を受け付けた場合に、前記新たな質問文のベクトルを前記学習モデルに入
力することで、サブテキストのベクトルを算出し、算出したベクトルを基にして、前記新
たな質問文に対応する応答を生成する生成部と
を有することを特徴とする情報処理装置。

20

30

40

50